

チーム担任制について

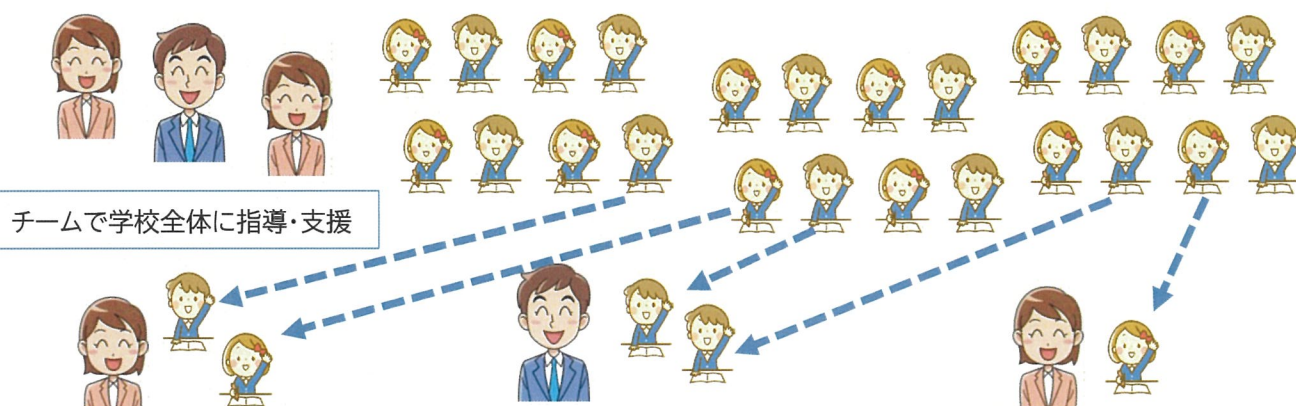
寺家小学校『チーム担任制』の取組について説明します。

【チームの力を生かし、質の高い教育を目指します。】

- ★これまで以上に、一人一人の子供を複数の教員で指導・支援する学校体制をつくります。
- ★これまで以上に、教員の得意な教科を担当し、各教員のよさを生かすことで質の高い授業を行います。
- ★これまで以上に、教員が互いに指導技術を学ぶ場となり、教育力の向上につなげます。
- ★これまで以上に、複数の教員が多様な見方で一人一人の内面を捉えて指導・支援を行います。
- ★これまで以上に、複数の教員が子供一人一人の多様な考え方を認め、伸ばすことが期待できます。
- ★「時差出勤」を取り入れるなど教員の勤務体制の改善や「働き方改革」につなげます。

◆全学年で実施する内容◆

- ・学校や学年行事を進める時には、複数の教職員（1組担任A先生、2組担任B先生、担任以外の教職員）と一緒に指導する。
- ・金曜日の帰りの会を学年や複数の教職員、または、低・中・高学年合同で実施する。

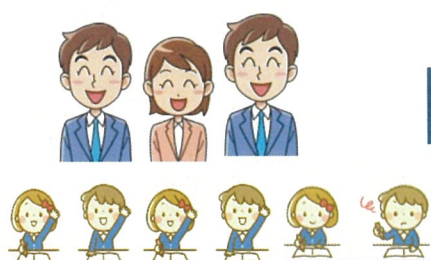


- ・生徒指導上の問題や子供たちの相談にも、複数の教員がチームで対応する。
- ・教育相談等の子供の相談、また、保護者からの相談を複数の教員がチームになって対応する。

- ・科学の時間では、学習内容によって、例えば、45分間の授業を学年・学団等の全体の指導と各学級での指導を組み合わせる。

※ 例えば、1限の前半20分を全体で学習（A先生がT1、B先生がT2、C先生がT3）し、後半25分をグループに分かれて学習する。（A先生・B先生・C先生でA・B・Cグループを指導する。）

例：前半は、学年・学団全体で



後半は、グループAで



後半は、グループBで



後半は、グループCで



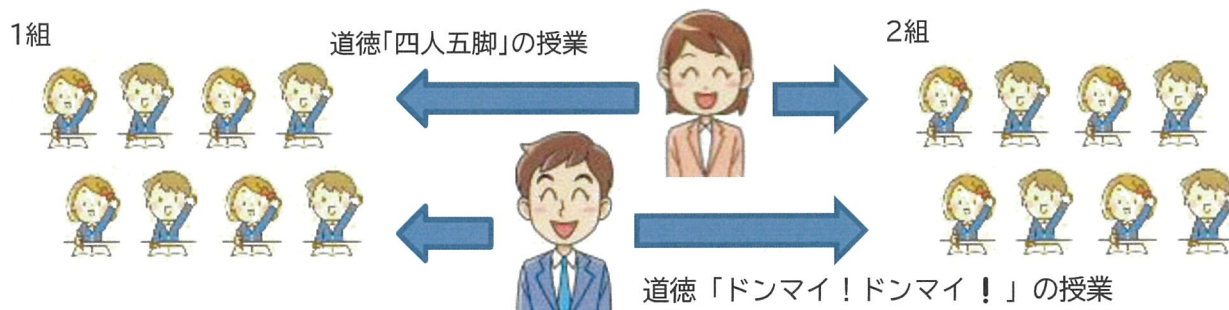
・道徳の授業を教材毎に指導者を割り振り学年全体の道徳の時間を指導する。

例：3年…教材3「四人五脚」は、5/13は1組・5/20は2組の授業をA先生が担当

教材4「ドンマイ！ドンマイ！」は、5/13は2組・5/20は1組の授業をB先生が担当

教材5「千羽づる」は、5/27は1組・6/3は2組の授業をA先生が担当

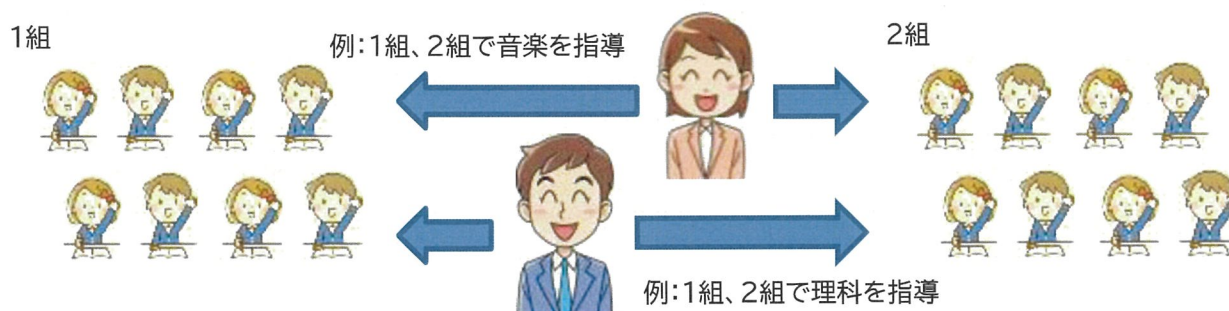
教材6「春の女神をまもる」は、5/27は2組・6/3は1組の授業をB先生が担当



◆各学年で実施する内容（例）◆

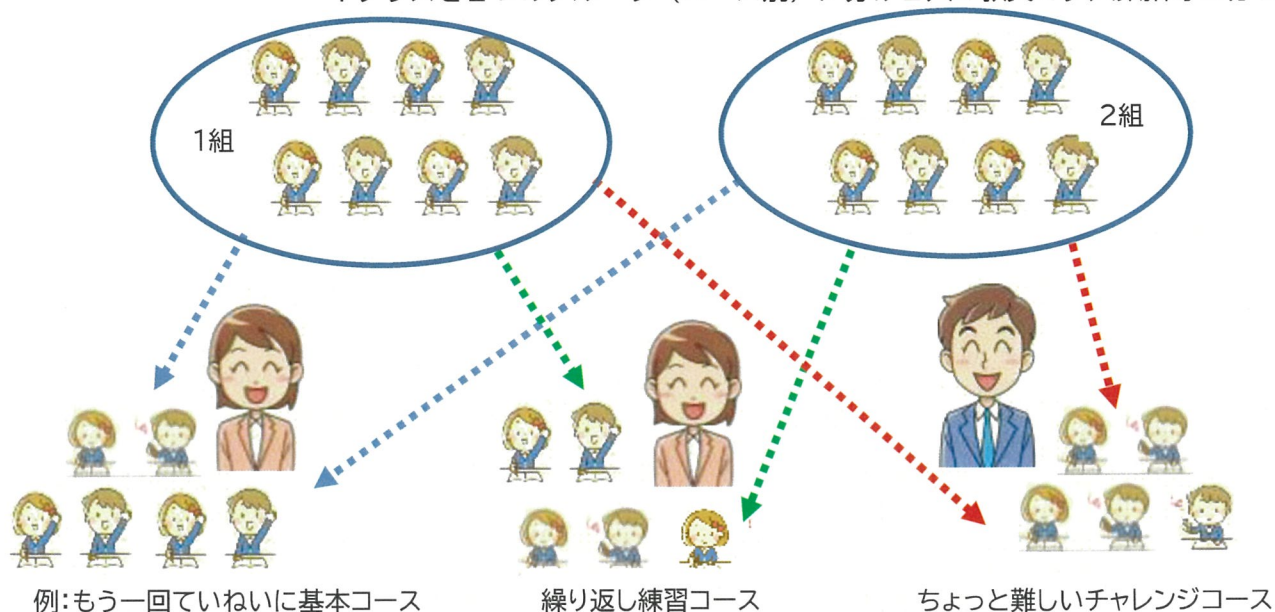
・担任の授業だけでなく、教科により各教員の得意教科をできるだけ担当し合って指導する。

・体育（1～2年）や外国語は、専科教員が指導する。（一部、担任が指導する学級もある。）



・算数等では、例えば、2クラスを3つのグループ（コース別）に分け3人の教員で少人数指導を行う。

1クラスを2つのグループ（コース別）に分け2人の教員で少人数指導を行う。



なお、全ての時間がこのような形態の学習であるとは限りません。学年や教科、学習内容によって学習形態は違います。子供たちの学力向上や心身の成長のために、より効果的な指導・支援を実施します。